

平成28年度 第4回滋賀県総合教育会議

# 「学校と地域の連携協働」

～地域協働合校の取組を踏まえて～

平成28年9月7日

草津市教育委員会

教育長 川那邊 正

## ◆地域協働合校の基本理念

**地 域**

校区などを単位とした様々な生活範囲

**協 働**

子どもと大人が知恵を出し合い、協力して活動

**合 校**

社会の変化に対応するために学び合う「地域学習社会」

**共 育 ち**

★地域が支援する学校づくり

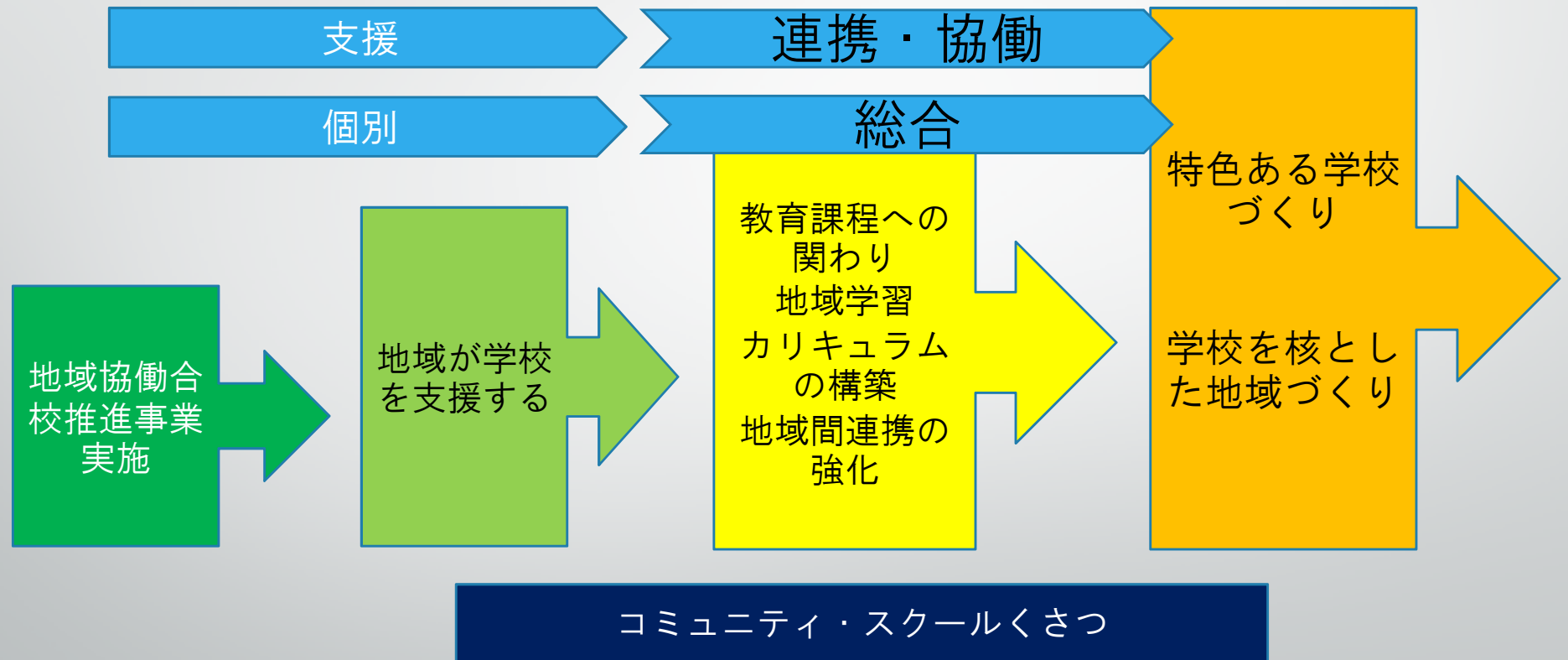
★地域で子どもが育つまちづくり



子どもと大人の  
協働の姿



# ◆地域コーディネーターの位置付け





# ◆実践事例 1

- 郷土の伝統文化を生かして【常盤小学校】

特色ある産業「琵琶パール」体験



地域の伝承民話を聞く

自分たちが植えた田んぼに6万匹のフナの子魚を放流



田んぼを守る案山子を親子で製作

## ◆実践事例 2

- 地域コーディネーターのネットワークを生かして【草津第二小学校】

JAさんからの協力



保護者の方も遠方から参観



米作りにチャレンジ!



みんなで記念撮影



# ○広報活動の充実でつながりづくり【草津第二小学校】





# ◆実践事例 3

立命館大学との連携【志津南小学校】

環境課との連携【南笠東小学校】

スタジアムの地下に遺跡が！

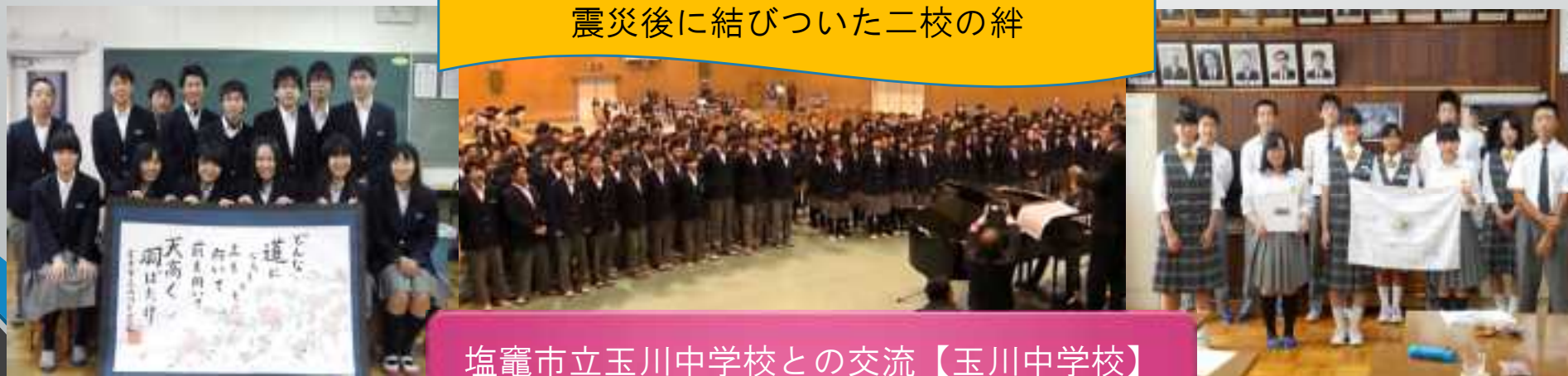


子どもたちの絵画作品が構内に展示



夏休みを利用した地域と子どもたちの環境学習

震災後に結びついた二校の絆



塩竈市立玉川中学校との交流【玉川中学校】

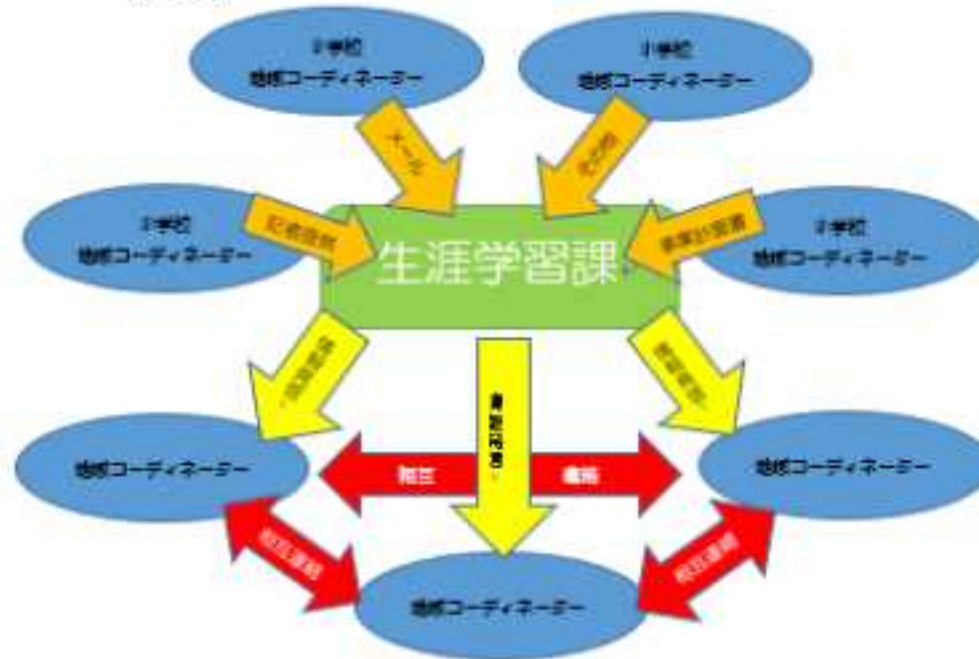


# ◆草津市の取組

## 地域コーディネットくさつ（仮称）

各校地域連携学校担当者や地域コーディネーターからの情報（記者発表、事業計画書、メール、その他）を生涯学習課で集約し、関係各地域コーディネーターにメール等による情報共有を行う。必要な情報については、その記録を、地域コーディネーター同士が個別に連絡を取り合って、活動の一助としていくシステム。

### 活用例



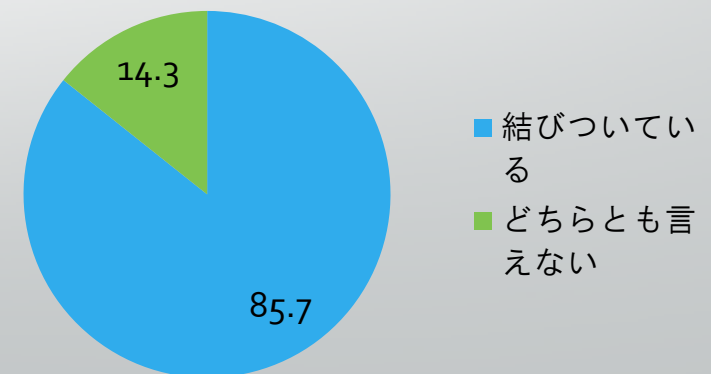


◆地域の人が学校の活動に参加してくれる割合



◆教職員の負担軽減について

平成27年度地域コーディネーター導入校(7校)





◆これまでの成果

児童生徒

保護者

地域


学校

## ◆ 今後に向けての課題

担当教員の事務量

校長のビジョンとリーダーシップ

教育委員会と市長部局の連携



ご清聴ありがとうございました